

議事要旨(3) 金融商品専門委員会における検討状況（金融負債の分類及び測定について）

冒頭、加藤副委員長（専門委員長）から、金融負債の分類及び測定について、専門委員会における検討状況及び今後のスケジュールについて、説明がされた。

説明の後、委員からの主な発言及び事務局からの説明は以下のようなものであった。

- ある委員から、複合金融商品について、管理上区分されている組込デリバティブを会計上区分処理することができるという現行基準の取扱いは、現行の実務において相当程度利用されていることを踏まえると、この点に関する検討が重要なポイントになるとの発言があった。
- ある委員から、金融負債の注記に関する検討点について、「債務不履行及び契約違反等に関する注記」との記載があるが、債務不履行は契約違反の中に含まれるのではないかと発言があった。この点について、事務局から、IFRS において注記の対象となる契約違反の具体的内容を確認したうえで、今後の対応を図っていくとの説明がされた。

以 上